

# 令和元年度 社会福祉法人杉戸町社会福祉協議会 事業報告

令和2年3月31日現在

## 1 社協財源の確保と組織の強化

### (1) 会員の募集

5・6月(第1期)、7・8月(第2期)を社協会員募集期間として、支部長(区長)、班長等の協力により各世帯に社協会員加入を呼びかけた。

会員種別	加入世帯数	会費実績額
一般会員	9,722 世帯	4,889,100 円
賛助会員	153 世帯	459,000 円
特別会員	39 世帯	390,000 円
合計	9,914 世帯	5,738,100 円

会員加入率: 52.1 %

### (2) 社協だより広告掲載

社協だよりに広告スペースを設け、企業等の広告掲載をした。

企業等広告掲載件数: A広告18件

### (3) 使用済み切手等の収集

使用済み切手や書き損じ・未使用はがき等を収集し、その益金を社協事業の財源とした。

使用済み切手: 6,745円 書き損じ・未使用はがき: はがき150枚、3,045円分の切手に交換できた。

切手整理ボランティアの活動により使用済み切手内より9,648円分の未使用切手が入手できた。

### (4) 福祉バザー

障がい者週間記念事業の一環として、生涯学習センター内喫茶コーナー運営協議会主催の青空市に参加した。

実施日: 12月8日(日) 於: 生涯学習センター カルスタすぎと遊歩道

売上金: 28,075円

### (5) 入れ歯リサイクル

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会(坂戸市)への事業協力として、不要入れ歯の回収ボックスを杉戸町役場とすぎとピアに設置した。

収益金: 12,819円

### (6) 自動販売機の設置【収益事業】

公共施設等に自動販売機を設置した。

設置場所: ①杉戸町役場②すぎとピア③エコ・スポいずみ④リバティールホール杉戸⑤環境センター⑥西近隣公園⑦倉松公園⑧さくら公園⑨国体記念運動広場⑩南グラウンド⑪南テニスコート⑫中央公民館⑬西公民館⑭南公民館⑮高野台駅東口⑯高野台駅西口⑰深輪健康公園⑱屏風フットサルパーク

## 2 啓発活動の促進

### (1) 社協だよりの発行

広報紙(すぎと社協だより)を年3回発行した。

号	発行日	発行部数	主な内容
第88号	令和元年7月1日	19,500部	令和元年度事業計画・予算、赤十字社員増強運動実施報告、平成30年度事業報告・決算
第89号	令和元年11月1日	19,500部	社協会員加入状況報告、夏のボランティア体験
第90号	令和2年2月3日	19,500部	共同募金、歳末たすけあい募金実績報告

点字サークル「杉」の協力により社協だより点訳版を作成し、公共施設に設置及び個人に送った。

音訳ボランティア「あいうえお」の協力により社協だより音訳CDを作成し、公共施設に設置及び個人に送った。

### (2) ホームページの活用

ホームページを開設し、社協事業の周知、報告等情報を発信した。

更新回数: 15回

アクセス回数: 1,415回(令和2年1月～3月末)

### (3) 啓発品の活用

社協の知名度向上や福祉意識啓発のためのポケットティッシュを作成し、各種イベントや講習会時に配布した。

## 3 地域福祉

### (1) 支部社協活動の推進

#### ① 支部育成費助成

前年度会費実績の支部(34支部)に対し、会費実績額4%+均等割り3,000円を助成した。  
助成額:354,412円

#### ② 支部活動費助成

支部で行う地域福祉活動に対し100,000円を限度に助成した。  
支部数:9支部  
助成額:780,000円

### (2) 友愛訪問

民生委員の協力により、一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者、認知症高齢者に対し、慰問した。

実施月	対象者数	慰問品
6・7月	507人	町指定ごみ収集袋(小)
2月	491人	町指定ごみ収集袋(小)

### (3) 一人暮らし高齢者ふれあい会食会

一人暮らし高齢者を対象に社会参加と仲間づくりのため、会食会を実施する。

地区	実施日	実施場所	参加人数
西地区	2月7日(金)	西公民館	31人
中央第2・東・南地区	2月10日(月)	すぎとピア	52人
中央第1地区	2月12日(水)	中央公民館	16人
泉地区	2月14日(金)	泉公民館	40人

### (4) 長寿記念品

長寿夫婦(57組)に記念品(高級煎茶)を贈った。

### (5) 障がい者週間記念事業

杉戸町、杉戸町障がい者協議会と共催により、障がい者への理解と共生社会を目指し、開催した。  
実施日:12月5日(金)～8日(日)  
場所:生涯学習センター カルスタすぎと  
参加人数:約200人  
内容:団体活動発表、杉中吹奏楽演奏、福祉団体等の活動紹介展示、障がい者美術作品展、青空市など

### (6) 歳末たすけあい運動

一人暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者(児)、一人親家庭等に民生委員の協力により歳末援護金を贈った。  
配分件数:110件  
配分額:702,000円

### (7) 介護基本講習会

新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止

### (8) すぎとピアサロン

仲間づくりや交流の場として、誰もが気軽に参加できるサロンをすぎとピア内に開設した。  
実施日数:40日(毎週木曜日、第5週目・祝日・年末年始はお休み)  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月27日より3月末まで中止とした。  
参加者数:延べ839人

内容:音楽療法、MG体操、出前いきいき体操、ミニ映画会、げんきSUGI体操、地域リハ事業講座

### (9) いきいきふれあいサロン支援

地域の高齢者等がいきいきと元気に暮らしていけるよう、地域のサロン活動に対し援助した。  
サロン名:くらまつ・いきいきサロンあじさい

(10) 彩の国あんしんセーフティネット事業

社会福祉法人椿寿会と協働して、利用可能な制度や支援機関への紹介を行うとともに、相談者が逼迫した状況にある場合は経済的援助(現物給付)を行うなど、即応的かつ継続的な支援を行った。また、生活困窮者の自立支援機関であるアサポート相談支援センター埼玉東部と連携し、生活困窮者の自立に向けて支援した。

相談件数: 3件

支援件数: 2件

(11) フードバンク事業

生活困窮者が逼迫した状況にある場合に、他事業や他機関による支援と合わせて経済的支援(現物給付)を行い、自立を支援した。

相談件数: 16件

支援件数: 15件

(12) フードパントリー事業

「すぎと居場所づくり応援隊」で実施したひとり親家庭を対象に食料等を無料で配布するフードパントリー事業に協力・支援した。配布数: 1月48世帯、3月40世帯

(13) 見守りネットワーク

杉戸警察署と連携し友愛訪問対象者を対象に防犯に関するチラシを年1回配布し、安心・安全に暮らせるよう啓発した。

4 ボランティア活動の振興

(1) ボランティアセンター運営事業

町内で活動するボランティア団体や個人のボランティア活動を支援した。また活動を始めたい人の相談やボランティア保険の受付事務等を行った。

① ボランティア登録者

区分	団体(人)数
団体(人)	24団体(1,083人)
個人	61人

② ボランティアの需給調整

区分	単発	継続	合計
依頼(件)	128件	71件	199件
紹介(人)	316人	101人	417人

③ ボランティア保険の受付

ボランティア保険加入者数: 681人

(2) ボランティア体験事業

夏休み期間中に、様々なボランティア体験を実施する。(ボランティアスクール、施設・保育園体験、公民館ミニ講座、NPO団体との協働事業等)

参加延べ人数: 136人

① ボランティアスクール

実施日: 7月23日(火)

参加人数: 11人

「ボランティアとは」「杉戸町のボランティアの現状」「車いす体験」など、ボランティア初心者向け講座を実施した。

② 高齢者施設ボランティア体験

高齢者施設で利用者との話し相手やレクリエーション補助を通じて交流と福祉の仕事の理解を深めた。

ア デイサービス東埼玉

実施日: 7月25日～9月7日

参加人数: 3人

イ 特別養護老人ホームはなみずき

実施日: 7月25日～9月6日

参加人数: 1人

③ 障がい者に関するボランティア

障がい者の入通所施設で当事者と交流することで障がい者の理解を深めた。

ア 庄内(日常生活)

実施日: 7月25日～9月7日

参加人数: 2人

イ 庄内(夏まつり)

実施日: 7月27日(土)

参加人数: 2人

ウ れんげそう作業所

実施日: 7月25日～9月6日

参加人数: 2人

エ デイケアかわせみ

実施日: 7月25日～9月6日

参加人数: 2人

オ ふれあいコンサートの支援を通じ、障がい者との交流と理解を深めた。

ふれあいサマーコンサート

実施日: 8月5日(月)8月6日(火)

参加人数: 7人

カ MG(もつと元気)体操

実施日: 7月28日(日)

参加人数: 1人

キ 点字体験

実施日: 7月30日(火)

参加人数: 10人

ク 手話体験

実施日: 7月25日(木)

参加人数: 5人

#### ④ 子どもボランティア

保育園で園児との交流や保育の補助、行事のお手伝い、園児との交流や保育士の仕事の理解を深めた。

ア 泉保育園	実施日:7月25日26日、8月1日～20日	参加人数:2人
イ 高野台保育園	実施日:7月25日26日、8月1日～9日、19日～23日	参加人数:3人
ウ すぎと保育園	実施日:7月25日26日29日、8月1日2日、5日～9日、26日～29日	参加人数:2人
エ 高野台こどもの家保育園	実施日:7月29日～31日、8月5日～9日、19日～28日、9月2日～6日	参加人数:20人
オ 杉戸みちのこ保育園	実施日:7月25日～8月31日	参加人数:2人
カ たんひま夏まつり	実施日:8月1日(木)	参加人数:2人
キ 子育て支援センター「たんぼぼ」(カルスタ出前)	実施日:8月21日(水)	参加人数:2人
ク 児童館わくわくタイム	実施日:8月24日(土)	参加人数:2人
ケ 子育て支援センター「たんぼぼ」	実施日:8月26日(月)	参加人数:2人
コ ぼっぼはうす(小学生お菓子づくり教室)	実施日:8月3日(土)	参加人数:4人
サ ぼっぼはうす(親子リトミック)	実施日:7月25日(木)8月22日(木)	参加人数:8人
シ ぼっぼはうす(ベビーマッサージ)	実施日:8月8日(木)	参加人数:4人
ス ぼっぼはうす(夏休み親子自然体験教室)ボラ	実施日:7月30日(火)	参加人数:1人
セ 内田放課後児童クラブ	実施日:7月27日～8月30日	参加人数:6人

#### ⑤ 小中学生親子福祉体験教室

ア 非常食炊出し体験	実施日:7月26日(金)	参加人数:16人
------------	--------------	----------

#### ⑥ ボランティア全般

ア 小中学校教員向け福祉教育担当者会議	実施日:8月7日(水)	参加人数:14人
---------------------	-------------	----------

#### ⑦ 体験メニューを用意したが参加が得られなかったメニュー

ア 使用済み切手整理体験	実施予定日:7月31日(水)
イ 児童館夏まつり	実施予定日:8月20日(火)
ウ 中央放課後児童クラブ	実施予定日:7月25日～8月30日
エ 西放課後児童クラブ	実施予定日:8月1日～12日、19日～9月6日
オ 高野台中央放課後児童クラブ	実施予定日:7月25日～9月6日

### (3) 福祉ボランティアパートナー制度

#### ① ボランティアパートナー団体

社協との協働という視点にたち、対等なパートナーとして活動する福祉ボランティア団体を募り、福祉ボランティア活動を推進し、福祉のまちづくりに活かした。

福祉ボランティアパートナー団体:

①介助ボランティアあじさいの会②点字サークル「杉」③音訳ボランティア「あいうえお」④杉戸要約筆記サークルつくし⑤杉戸手話サークル⑥杉戸すまいる⑦すぎとクイール⑧杉戸町福祉ボランティア連絡会⑨ふれ愛フレッシュ⑩あおいトマトの会⑪みみの会⑫がん患者会シャローム⑬子育てネットぼっぼはうす⑭NPO法人杉戸町総合型スポーツクラブすぎスポ(14団体)

#### ② ボランティアパートナー団体支援

ボランティアパートナー団体に対し、団体の自主事業に対する経費を助成した。

助成団体:①介助ボランティアあじさいの会②点字サークル「杉」③音訳ボランティア「あいうえお」④杉戸要約筆記サークル「つくし」⑤杉戸手話サークル⑥杉戸すまいる⑦すぎとクイール⑧ふれ愛フレッシュ⑨あおいトマトの会⑩みみの会⑪子育てネットぼっぼはうす⑫NPO法人杉戸町総合型スポーツクラブすぎスポ(12団体)

助成額:721,000円

### (4) ボランティア講習会

#### ① 手話奉仕員養成講習会基礎課程

聴覚障がい者の理解と手話技術習得を目指し、手話奉仕員を養成した。

実施日:5月16日～12月12日(毎週木曜日)(全30回)

場所:すぎとピア

参加人数:8人

#### ② 要約筆記講習会

聴覚障がいへの理解と要約筆記基礎知識と技術の習得を目指し、要約筆記奉仕員を養成した。

実施日:1月8日～3月4日(毎週水曜日)(全9回) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため9回で終了。

場所:すぎとピア

参加人数:5人

**(5) 地域に密着したボランティア活動**

**おもちゃの病院**

「おもちゃドクター養成講座」受講生のドクターが、ものを大切にする心の醸成、世代間交流を目的に、毎月第2土曜日におもちゃの病院を開院。修理を行った。

開院日：10回

診療件数：57個 うち完治45個(完治率78.9%)、修理不能12個

**(6) ボランティアセンターだより**

年3回ボランティアセンターだよりを発行し、ボランティア団体の活動紹介、各種講習会の情報提供、報告を行った。(7月、11月、2月発行)

**(7) ボランティア情報紙**

年6回奇数月に情報紙を発行し、団体・個人ボランティア並びに住民の皆様にボランティアに関する情報を提供した。

**(8) いきいきふれあいまつり2019**

杉戸町福祉ボランティア連絡会と共催により開催。町内で活動する福祉ボランティア団体の活動紹介と体験を通じて、ボランティア意識の高揚を図るとともに、杉戸町役場各課・杉戸消防署・杉戸警察署の協力により、防災・防犯意識向上の啓発を図った。 ※すぎとピア2階ホール改修工事に伴い館内使用が制限されたため、短縮・縮小規模での実施となった。

実施日：11月2日(土)

場 所：すぎとピア・保健センター・消防署前広場

参加人数：360人

内容： ボランティア体験スタンプラリー、煙体験・消火体験、ミニ消防車・消防車見学、白バイ・パトカー試乗、福祉バザー・模擬店、奉仕団による炊き出し訓練、健康フェスタ2019、社協コーナー(切手整理・すぎびよんぬり絵)、おもちゃの病院、点字の展示、福祉ポスター展

**(10) 災害ボランティアセンター**

① 災害時のボランティア活動を円滑に進めることを目的として、町内ボランティアとして活動する意欲ある個人又は団体を「杉戸町災害ボランティア」として登録した。

登録数：10団体 (374人)・個人 2人

② 災害救援ボランティア講習会

防災・減災の意識を高め、災害時に被災者を迅速に支援できるボランティアの養成を目的として講習会を開催した。(講師：日本赤十字社埼玉県支部 内容：災害図上訓練・水害編)

実施日：令和2年1月21日(火)

場所：すぎとピア

参加人数：43人

③ 災害ボランティア情報紙

災害ボランティア登録の団体・個人に対して、災害ボランティアに関する情報紙を年1回発行し、情報提供した。令和元年度は1月期ボランティア情報紙との合併号として発行した。

**(11) プルタブ・ペットボトルキャップ回収運動**

アルミ缶のプルタブやペットボトルキャップを回収し、車いすやワクチンを贈る運動に参加した。

・プルタブ 一斗缶12缶分(約120kg)

・ペットボトルキャップ 回収開始時(平成26年4月より)累計個数1,900,815個 累計ワクチン2,210人分

**(12) 物品の貸出し**

テント、移動炊飯器、白杖、高齢者疑似体験セット、点字板、着ぐるみ等を各種団体に貸し出した。

**5 福祉教育の推進**

**(1) 福祉協力校**

**① 小・中学校**

町内の小・中学校を福祉協力校に指定し、交付基準に基づき1校70,000円を限度として助成し、福祉教育を推進した。

指定校： ①高野台小学校②杉戸小学校③第二小学校④第三小学校⑤泉小学校⑥杉戸中学校⑦東中学校(7校)

**② 保育園・幼稚園**

保育園、幼稚園に対して、1園20,000円を助成し、世代間交流や福祉施設への慰問等を行った。

指定校： ①内田保育園②泉保育園③高野台保育園④すぎと保育園⑤高野台こどもの家保育園⑥西幼稚園⑦中央幼稚園⑧すぎと幼稚園(8園)

(2) 小・中学生福祉体験教室(再掲)

非常食炊き出し体験(小中学生親子体験) 実施日:7月26日(金) 参加人数:15人

(3) 福祉教育の支援

① 福祉教育担当者会議(再掲)

町内小、中学校の福祉教育担当者に福祉体験指導者派遣、貸出福祉機器について周知し、ミニ福祉体験を行った。

実施日:8月7日(水)

場所:すぎとピア

参加人数:14人

② 福祉ボランティア体験指導者派遣

小中学校の総合的な学習の時間において行われる福祉体験学習の場に、登録ボランティア団体や福祉団体を派遣し、当事者の声を届けたり、正しい支援の仕方・注意点等の喚起に努めた。

派遣団体:介助ボランティアあじさいの会、点字サークル「杉」、杉戸町聴覚障害者協会、杉戸手話サークル、すぎとクイール

体験内容	福祉全般	車いす	点字	手話	ガイドヘルプ	要約筆記	当事者講話	合計
件数	1	6	4	6	5	0	1	22件

③ 高齢者疑似体験

高齢化が進む町の現状を踏まえ、高齢者を疑似的に体験することで、不便さや支援の必要性を感じてもらえるよう指導した。

体験人数:9月11日広島中学校1年生25人、10月3日高野台小学校46人、11月8日22日東中学校2年各日20人

10月2日民協高齢者部会研修。12名参加。

(4) 福祉図書デリバリー事業

埼玉県社会福祉協議会の整備する福祉図書やユニバーサルデザイングッズを活用し、児童が図書を通じて福祉に触れ、身近な社会への関心を高めることを目的に、福祉図書等の貸出事業の周知を行った。西小学校に2セット第三小学校に1セット貸出しにあたり県社協と調整を図った。

(5) 福祉ポスター展

小学5年生を対象に、福祉に関するポスターを募り、いきいきふれあいまつり会場に展示した。またいきいきふれあいまつり終了後はすぎとピア内に展示した。

実施日:11月2日~11月22日

出展数:67点

6 在宅福祉

(1) 訪問介護・障がい福祉サービス事業(すぎとピアホームヘルプサービスの運営)

① 訪問介護・杉戸町総合事業

介護保険法に基づき埼玉県・杉戸町指定事業所として生活援助・身体介護・杉戸町総合事業のサービスを提供した。

要介護区分:派遣時間 1, 393時間30分、派遣回数 1, 592回

要支援区分:派遣時間 513時間30分、派遣回数 610回

利用者数:38人(延 306人)

② 居宅介護・行動援護・重度訪問介護・同行援護

障害者総合支援法に基づき埼玉県指定事業所として居宅介護(家事援助・身体介護)及び重度訪問介護、同行援護のサービスを提供した。

ア 居宅介護事業

派遣時間:702時間45分 派遣回数:747回

利用者数:14人(延121人)

イ 行動援護(利用者数 0人)

ウ 重度訪問介護(利用者数 0人)

エ 同行援護

派遣時間:355時間30分 派遣回数:148回

利用者数:3人(延36人)

③ ケアマネ&ヘルパー通信の発行

毎月1回、居宅介護支援事業所・訪問介護事業所利用者等に、健康づくりのための情報や脳トレ等を掲載した情報紙を発行した。

(2) 居宅介護支援事業(杉戸町社会福祉協議会居宅介護支援事業所の運営)

介護保険法に基づき指定居宅介護支援事業所としてケアマネジメント等のサービスを提供した。

要介護区分:利用者数 44人(延 426人)

要支援区分:利用者数 20人(延 156人)

(3) ふれあい家事援助サービス(まごころとどけ隊)

埼玉県地域支え合いの仕組み作り事業の一環として、杉戸町・杉戸町商工会と提携し、高齢者等の介護予防と地域商店の活性化のため、有償による家事援助サービスを行った。利用会員は1時間700円の利用券を購入、協力会員には1時間500円の地域商品券を交付した。

協力会員数:35人(うち活動者16人)

利用会員数:65人(うち利用者18人)

利用回数:450回

利用時間:604時間

協力商店数:133店

(4) 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)

専門員及び生活支援員が利用者の自宅に訪問し、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理の援助を行った。また、書類等預かりサービスによる重要書類等の保管を実施した。

利用者数:29人

訪問回数:296回

(5) 理容サービス

ねたきりの高齢者・障がい者等に訪問による理容サービスを利用できる利用券(3,000円の助成)を発行した。(年間一人当たり4枚まで)

利用者数:3人

利用回数:7回

(6) リフト付車両の貸出し

車椅子使用者等にリフト付車両の貸出を行った。

利用者数:24人

利用回数:90回

車両数:2台

(7) 福祉機器の貸出し

介護を必要とする高齢者、障がい者等に車椅子の貸出を行った。

利用者数:37人

利用回数:53回

7 指定管理

(1) 杉戸町彩の国いきいきセンターすぎとピアの管理運営

杉戸町彩の国いきいきセンターについて、杉戸町から「指定管理者」として指定されたことを受け、利用者が「安心・安全」に施設を利用できるよう、満足度の向上に努めた。

(個人利用(お風呂、趣味活動室、集会室))

(単位:人)

項目	無料			有料			個人利用計	
	65歳以上			町内		町外		有料計
	町内	町外	計	一般	児童			
利用者数	16,293	5,913	22,206	245	3	0	248	22,454
月平均	1,357.8	492.8	1,850.5	20.4	0.3	0.0	20.7	1,871.2

(団体利用の件数)

(単位:件)

諸室名	多目的ホール	集会室	趣味活動室	講座室	創作室	計
利用件数	70	121	48	229	247	715
有料件数	13	110	38	74	130	365
免除件数	57	16	7	155	115	350
月平均	5.8	10.1	4.0	19.1	20.6	59.6

(団体利用者数)

(単位:人)

諸室名	多目的ホール	集会室	趣味活動室	講座室	創作室	計
利用者数	6,361	2,583	798	5,562	4,121	19,425
月平均	530.1	215.3	66.5	463.5	343.4	1,618.8

(2) ふるさと元気村

高齢者の運動機能の維持向上及び運動定着化を図った。

(利用者数)

(単位:人)

項目	利用者数	登録者数	新規登録者数
利用者数	12,039	1,247	64
月平均	1,003.3		5.3

### (3) オープンギャラリー

すぎとピア利用団体の活動等で積み上げた成果や作品を展示した。

利用団体数:延べ2団体

展示期間:47日間

## 8 相談活動事業

### (1) 心配ごと相談所

家族の問題、暮らし、住まいの問題等心配ごとについて相談所を開設した。

相談利用者数:4人(男2人、女2人)

年間開設日数:11日(新型コロナウイルス感染症予防対策のため3月27日の相談所は中止)

(相談事項及び件数)

相談事項	件数	相談事項	件数
生計	0	財産	0
年金	0	事故	0
職業・生業	0	児童福祉	0
住宅	0	教育・青少年	0
家族	0	身障者福祉	0
結婚	0	母子福祉	0
離婚	0	老人福祉	0
健康・精神・衛生	1	苦情	1
医療	0	その他	2
精神衛生	0		
人権・法律	0	合計	4

## 9 貸付事業

### (1) 生活福祉資金等貸付事業

相談件数: 3件

貸付件数: 3件

貸付額: 831,000円

#### ① 生活福祉資金

低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯の生活意欲の助長及び社会参加の促進を図り、経済的な自立を支援するために生活福祉資金の貸付相談窓口を開設し、資金の貸付とともに必要な支援をした。

内訳	件数	金額
総合支援資金	0件	0円
福祉資金	0件	0円
緊急小口資金	0件	0円
教育支援資金	3件	831,000円
不動産担保型生活資金	0件	0円

#### ② 臨時特例つなぎ資金

離職者を支援するための公的給付制度等を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸付けする相談窓口を開設した。

内訳	件数	金額
臨時特例つなぎ資金	0件	0円

#### ③ 特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお困りの方に対し、当面の生活費に関する需要への対応として、緊急小口資金等の貸付相談や必要な支援をした。

相談件数: 10件

受付件数: 3件

### (2) 福祉資金貸付事業

低所得世帯の方が臨時的出費、または収入欠如等のために生活が脅かされ、またその恐れがある場合に、その応急的需要を満たし、生活の安定と経済的自立の助長を支援するために資金の貸付をした。

貸付件数:25件

貸付額:636,000円



10 その他の福祉活動

(1) 福祉団体の育成・支援

福祉活動を行う団体に、その活動費を助成し、地域づくりの担い手として育成、支援した。

① 杉戸町老人クラブ連合会

杉戸町老人クラブ連合会の実施する各種事業への協力・支援をした。

・第25回老連まつり、趣味の作品展示会

実施日:8月27日(火)

参加人数:出演117人、一般219人、役員23人、計延べ359人

作品出品点数:11点

② 杉戸町福祉ボランティア連絡会

杉戸町福祉ボランティア連絡会の実施する各種事業への協力・支援をした。

・「いきいきふれあいまつり2019」(再掲4(8)参照)

・ボランティア交流会

前半「見えない・見えにくい高齢者への理解と安全なサポートガイド あるつく」(DVD)視聴。後半交流会。見えない当事者が関わったサポートガイドDVDはわかりやすいと好評だった。

実施日:2月3日(月)

参加人数:74人

③ 福祉活動助成金

助成団体:①杉戸町老人クラブ連合会②杉戸町遺族会③杉戸町赤十字奉仕団④杉戸町民生委員児童委員協議会⑤幸手地区視力障害者協会⑥杉戸町福祉ボランティア連絡会⑦杉戸町身体障がい者福祉会(7団体)

助成額総額:570,000円

(2) 行旅者旅費の支給

交通費に困窮する者に対し、旅費を支給した。

(3) 日本赤十字社杉戸町分区

① 日赤会員募集

実施期間:5月

実績額:2,330,921円

会員数:837人

(内訳)

種別	実績額	内容
一般募金・会員	2,300,921円	各区行政区の協力により戸別募金を行った。また赤十字奉仕団による会員募集を行った。
特別会員	30,000円	特別会員(1万円以上)の募集を行った。

② 被災者援護

火災:2件

③ 義援金・救援金

杉戸町役場及びびすぎとピア等公共施設に募金箱を設置、義援金を募集し、日本赤十字社を通じ被災地に送った。

・東日本大震災義援金

実績額:53,989円 (総額 7,258,672円)

・令和元年台風第15号千葉県災害義援金

実績額:108,704円

・令和元年台風第19号災害義援金

実績額:147,125円

(4) 埼玉県共同募金会杉戸町支会

① 赤い羽根共同募金運動

実施期間:10月～3月

実績額: 3,713,585円

(内訳)

募金種別	実績額	内容
戸別募金	3,303,735円	各行政区の協力により戸別募金を行った。
街頭募金	48,947円	民生委員、杉戸農業高校、杉戸高校、昌平高校の生徒さんの協力により、東武動物公園駅及び杉戸高野台駅において街頭募金を行った。
学校募金	67,298円	町内各小・中学校、高等学校で募金を行った。
職域募金	285,957円	杉戸町役場、社協、福祉関連施設や公共機関等からの募金を行った。
個人大口募金	675円	個人より共同募金に協力をいただいた。
法人募金	6,973円	地域貢献型自動販売機設置企業からの収益の協力をいただいた。

② 歳末たすけあい運動

実施期間:10月～3月

実績額: 1,758,451円

(内訳)

募金種別	実績額	内容
戸別募金	1,645,319円	各行政区の協力により戸別募金を行った。
大口・団体募金	113,132円	各種団体、企業、個人による大口・団体募金を行った。

※事業報告附属明細は省略。